

第67回中小企業全国大会スローガン

1. 実感ある景気回復と被災地を含めた地域の活性化
2. 投資促進による生産性向上の加速
3. 雇用・内需を喚起する税制・金融の拡充
4. 優越的地位の濫用の根絶等公正な競争力環境の実現
5. 賑わいあるまちづくりの推進と商業・サービス業対策の拡充
6. 中小企業の実態を踏まえた社会保障・労働対策の推進

全国中小企業団体中央会会長表彰

優良組合



山形県車体整備
商工組合
設立 昭和54年10月12日
組合員 953名
理事長 鈴木 吉徳 氏

組合功労者



原田 好輔 氏
山形県機械工業団地
協同組合
理事長

受賞おめでとうございます

第67回中小企業団体全国大会決議(概要)

我が国は、原油安にも恵まれ、緩やかな回復基調にあると言われているが、人口減少・超高齢社会による構造的な需要減少に加え、中国市場の不安要素を抱えるなど、その先行きは予断を許さない状況にある。

中小・小規模事業者は、投資による生産性の向上が図れない中、人件費や仕入価格などコストの上昇に見合った価格転嫁の遅れ等により、景気回復の恩恵を受けられない厳しい状況にある。また、中小・小規模事業者が事業を営む場である地域への取組みは、個々の企業や特定の産業による牽引にとどまることが多く、地域の実情に応じた多様な主体との連携による付加価値化が求められている。

このため、地域の雇用を支える中小・小規模事業者が、連携・組織化を一層推し進め、生産性の向上や取引力の強化を図るとともに地方創生の担い手たることを示していく必要がある。

地域の産業界が集まる中小企業団体中央会は、持てる力を総動員して中小・小規模事業者と組合の持続的成長を図り、もって地域の活性化を実現するため、中核的役割を担う所存である。中小・小規模事業者と組合の活躍こそが日本経済を救う。

ついては、国等は、全国の会員組合等からの意見を踏まえた右記の要望事項の実現に取り組まれない。